

調達管理番号・案件名

24a00794_大洋州地域(広域)SIDS型道路・橋梁・重機アセットマネジメント体制構築

質問と回答は以下のとおりです。

2024/12/16

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	9	2.本業務に係る実施方針及び留意事項 (1)調査フェーズと事業フェーズ	「第二期の契約については第一期の終了時点において、当初想定されていた第二期の業務内容からの変更有無等について発注者と受注者は確認を行い、契約交渉を経て契約締結を行う。」とありますが、第二期の契約は第一期契約の変更契約という形で締結することになりますでしょうか。あるいは、新たに別の契約を締結することになるのでしょうか。	新たに別の契約を締結することになります。
2	13	第4条 「2. (1) ア」	第1期(調査フェーズ)での実施内容で各種支援策(案)を提案することとなっておりますが、本業務のPDM及びPOの更新(最終化)という作業は含まれておりますでしょうか。	本事業ではPDM及びPOは作成しないため、第1期(調査フェーズ)の業務にはPDM及びPOの更新は含まれません。
3	13	第4条 「2. (1) ア【調査項目②】	首都のある国際空港より陸路で接続している主要道路、橋梁に関して目視検査を実施することとなっておりますが、目視検査には遠方目視も含まれる理解で良いでしょうか。	基本的には近接目視を行っていただき、それが難しい場合は、その事由を説明いただければ、遠方目視も可とします。
4	15	⑥マーシャル諸島のマジュロ橋に関する非破壊検査の実施	マーシャル諸島のマジュロ橋の完成図面はご提供いただけますでしょうか。	現時点で共有できる図面はありません。
5	15	⑦対象4か国における共通課題、国別課題の分析・整理	ステークホルダーへのヒアリングについて、他支援機関、他国政府へのヒアリングは面談を想定されておりますでしょうか、あるいはオンラインでの作業を想定されておりますでしょうか。	十分な情報収集が行えるのであれば、対面・オンラインを問いません。
6	15	マーシャル諸島のマジュロ橋に関する非破壊検査の実施	非破壊検査の実施が第一期に予定されています。検査には足場などの設置も要すると思料されます。このため第1期においては近接目視などを行い、点検計画を策定して第二期に調達する機材などを活用して検査を行うことが適切と考えられます。このように本橋梁の非破壊検査の時期を第2期に移動することは問題ないでしょうか。	本件については早期の非破壊検査が先方政府からも求められていますが、検査計画に難しい事情がある場合はその旨を説明いただければ、第二期に実施することも可とします。近接目視点検についてはJICA直営の調査団(24年7月派遣)にて実施済み、改めての実施は不要です。

7	16	イ)事業実施フェーズ(第二期契約)	第二期で想定されている活動は多岐にわたることから効果的に実施するためには他の技プロで作成された技術成果品やRAMPで作成された研修資料などを活用することが効果的と考えられます。これらの技術成果品の活用は想定してよいでしょうか。また活用できる資料のリストなどの情報を頂くことは可能でしょうか。	他技プロとの連携や成果品の活用等は可能です。活用できる資料のリストについては、まとめられたものではなく情報提供は困難です。
8	18	活動3-6	活動3-6の最後の一文は、活動3-5の記載がそのまま残ってしまっただけで不要と思われるが、その理解で良いでしょうか？	記載ミスです。ご理解の通りです。
9	18	活動3-3 対象4カ国内での建設資材の融通に関する仕組が提案される	プレ公示の情報に業務従事者の専門性のうち③調達制度とありましたが、こちらは「活動3-3」の記載以外の他に作業を想定されてますでしょうか。	現時点では想定していませんが、3-3に係る活動以外にも、第一期契約(4カ国の現状調査)にて調達手続きに係る個別の課題が抽出される場合は、それに対応する作業が含まれることになるとの認識です。
10	19	④活動4-1:対象4カ国が参加する道路・橋梁・重機の維持管理に関するセミナー・ワークショップを開催する(年1回)	本活動に要する経費は定額計上に含まれておりませんが、一般業務費で計上することよろしいでしょうか。	一般業務費に計上下さい。
11	22	第5条 報告書等	表「本業務で作成する・提出する報告書等及び数量」について、第二期で提出する渡航計画書については、渡航1カ月前の提出と記載されておりますが、これは第二期での初回渡航時に提出するものと理解してよろしいでしょうか。	初回渡航を含め、毎渡航の1ヶ月前にご提出いただく想定です。
12	22	第5条 報告書等 1.報告書等	第一期の調査完了報告書のドラフト提出期限の指定はありますでしょうか。	報告書ドラフトについては1か月前を目途に提出いただくことを想定していますが、業務進捗状況を勘案して適宜相談させていただきます方針です。
13	29	共通留意事項 「1. (1)」	「プロジェクトに関して締結した討議議事録(R/D)に基づき実施する。」とありますが、R/Dを共有頂くことは可能でしょうか。	添付の共通留意事項は全スキームをとおした統一内容です。本件では技術協力プロジェクトでなくR/D締結が不要なため、R/Dを作成していません。

14	31	共通業務内容「1.」	ワーク・プランの作成について記載があるが、説明書 第2章 第5条にはワーク・プランの記載はない。本業務ではワーク・プランの提出は不要と理解してよろしいでしょうか。	添付の共通留意事項は全スキームをとおした統一内容です。本件ではワーク・プランの提出は想定しておりません。
15	31	別紙 共通業務内容 2. 合同調整委員会(JCC)等の開催支援	JCCのメンバーや頻度、開催方法は受注者からの提案でよろしいでしょうか。既に合意事項がございましたらご教示ください。	本件は技術協力プロジェクトでないため、JCCの開催は想定していません。JCCと同様にプロジェクト活動に関する、先方政府との協議体を必要とされる場合は、ご提案願います。
16	33	(3)業務従事予定者の経験、能力 2)業務経験分野等	業務主任者の評価の類似地域として「全途上国」と書かれています。これは対象4か国以外の大洋州の経験があっても、全途上国の経験と同等に評価されるという理解で良いでしょうか？	ご理解の通りです。
17	33	(3)業務従事予定者の経験、能力 1)評価対象者の経歴	業務主任者が担う担当専門分野は「道路・橋梁・重機維持管理」のうち重機については別の担当者が担うことで問題ないでしょうか。	P33に「業務主任者が担う担当専門分野を提案してください。」と記載の通り、特段指定はありませんので、適宜ご提案ください。ご提案いただきました担当専門分野については、「コンサルタント等契約におけるプロポーザル作成ガイドライン」の別添資料2「コンサルタント等契約におけるプロポーザル評価の視点」の3. 業務従事予定者の経験・能力 1)類似業務等の経験にある評価の視点に基づき評価させていただきます。
18	35	(4)配布資料／公開資料等	2024年2月下旬にポンペイで行われたJICA主催セミナーの資料を配布資料として共有いただけないでしょうか。	本件に関連する資料は企画競争説明書に記載の公開資料がすべてですので、お問い合わせの資料につきましては、追加の資料配布はいたしかねます。
19	38	第3章 プロポーザル作成に係る留意事項 4.見積書作成にかかる留意事項(4)定額計上について	第一期契約の定額計上に含まれる機材一式「非破壊検査用機材(ハンマー、超音波測定機等)」について、仕様をご教示願います。また、機材一式の輸送費は定額計上に含まれているとの認識でよろしいでしょうか。	機材一式(非破壊検査)については、現時点で使用機材に指定はないため、どのような機材が必要となるかも含め、ご提案いただけますと幸いです。輸送費についても定額計上に含まれております。

以上